

令和4年度四街道市下水道事業決算について

・経営状況

令和4年度の収益的収支については、収益総額が昨年度に比較して 7,151 万 4,739 円 (3.7%)の減で 20 億 93 万 2,596 円となりました。これに対する費用は、費用総額で昨年度に比較して 7,136 万 1,807 円(3.7%)の増で 19 億 9,773 万 4,594 円となりました。

収支内訳は、営業収益 10 億 6,199 万 4,064 円に対し営業費用は 19 億 2,894 万 614 円で、差し引き 8 億 6,694 万 6,550 円の営業損失となり、営業外収支の 8 億 4,690 万 1,272 円の利益と特別利益の 2,324 万 3,280 円を加えた令和 4 年度の純利益は 319 万 8,002 円となりました。

・建設関係

令和 4 年度の建設改良事業については、汚水事業では旭ヶ丘地先において、約 260 メートルの下水道管改築工事を行い、管渠の長寿命化を図りました。雨水事業では萱橋調整池の築造予定地において用地測量を実施いたしました。